



鯉のぼりがたなびくあゆ茶屋

## 歳出

(町の支出)

商工費

### ヤナ師の育成は町で行うことなのかな

**議員** 観光費の地域人材育成事業としてヤナ師の育成を行っていますが、これは町の事業としてするところになっているのか伺います。

**当局** ヤナ師の仕事は大変危険な作業をともないます。

**議員** ので2名以上で行う必要があるのですが、現在は1名のみとなっています。1年間で育成できるものではないので1年目については町のほうで育成し、以降は指定管理者側で育成するという経緯があります。

**議員** 公債費適正化計画に基づいて公債費（借入金の返済）が減ってきたことは好ましいですが、ともなつみとなっています。1年間で育成できるものではないので1年目については町のほうで育成し、以降は指定管理者側で育成するという経緯があります。

**議員** 公債費適正化計画に基づいて公債費（借入金の返済）が減ってきたことは好ましいですが、ともなつみとなっています。1年間で育成できるものではないので1年目については町のほうで育成し、以降は指定管理者側で育成するという経緯があります。

質疑

企業会計

### 医師確保の状況は

**議員** 医業収入について対前年より少なく計上しているが、支出とのバランスはどうしているか、また、医師確保面における体制は完全になっているか伺います。

**議員** の負担金が40%の増となっています。医師確保についてはもう一つ重要な事項と考えており、現在の常勤5名体制が維持され、非常勤についても人數確保は維持できるものと考

公債費

### 公債費減少に伴う財源動向は

**議員** 標準財政規模としての一般財源は下がっています。町税が減少しているなかで、本来は交付税で補てんされるべきものが、地方

**議員** 実質公債費比率は非常に良好な状態になりながら財政力指数などは上がりません。町の財政力としてはぜい弱といった状態が続くものと思っています。

**議員** 財政全体では公債費が増えているため、交付税も公債費分が増えて、公債費削減に努めてきた本町では逆に、交付税が増えないという状況になっています。



現在の医師住宅